

青森県立保健大学 学修成果の評価に関する方針（アセスメント・ポリシー）

大学の理念・目標を実現するためには、ディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）、アドミッション・ポリシー（AP）により、PDCA サイクルを有効に実現させることが必要である。

実現されるPDCAサイクルにおいて、有効な評価（C:Check）を設置することは非常に大きな役割を占める。この評価のために設定されるのがアセスメント・ポリシーである。

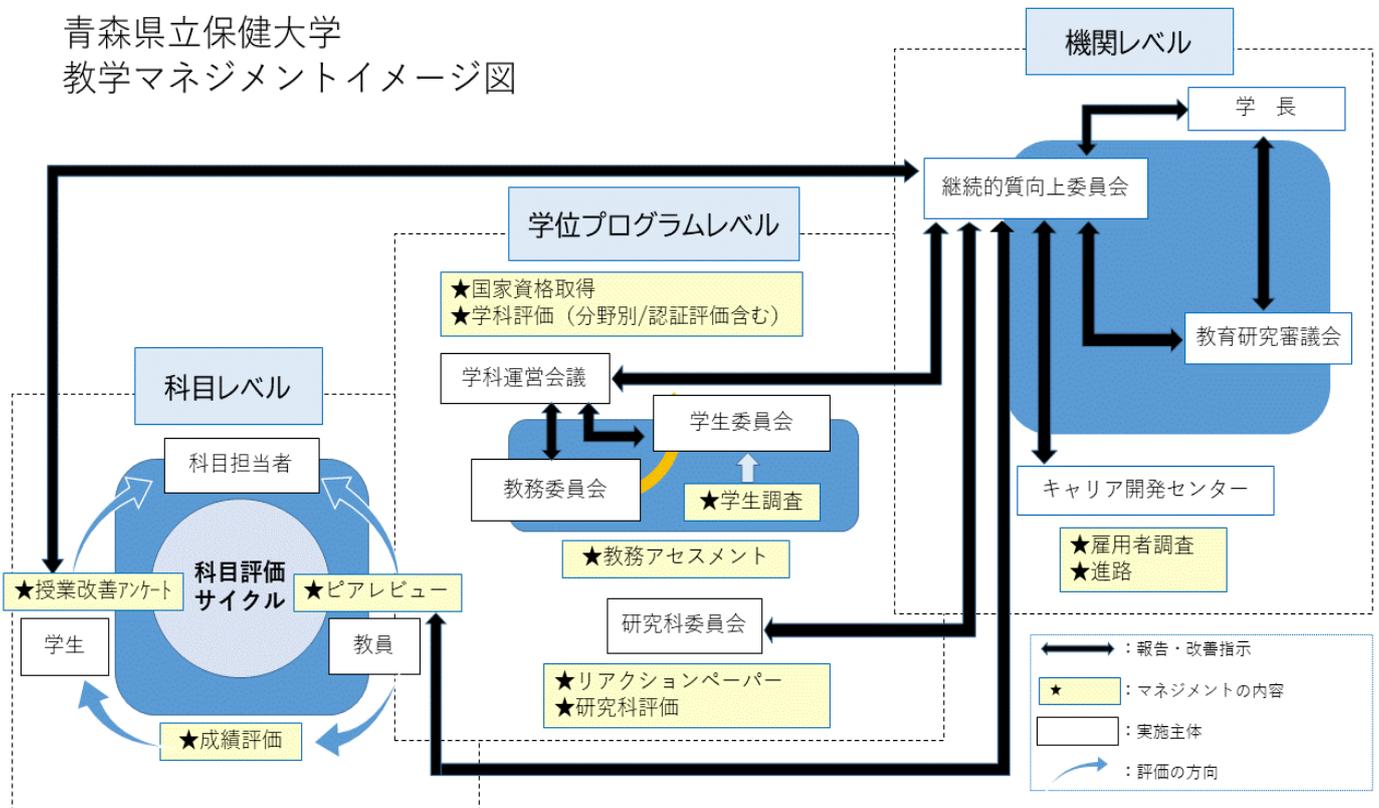
教育の質向上、優秀な人材を育成するためにアセスメント・ポリシーを策定し、これに基づき学習成果の評価を踏まえた教学マネジメントを行っていくこととする。

機関レベル及び学位プログラム・研究科レベルの評価と、各科目レベルの評価を組み合わせ、それぞれの結果が適切にフィードバックされる仕組みとする。

具体的には、科目レベルでは、各担当教員が自身の科目について評価と改善を、学位・機関レベルにおいては、教務委員会、学生委員会、各学科運営会議\*において学科レベルの評価と改善を、研究科については研究科委員会において評価と改善を、それぞれ行う。

各レベルにおいて実施したマネジメント等は、機関レベルである継続的質向上委員会に報告する。継続的質向上委員会は、学位プログラムレベル等に指示を与え、さらに、教育研究審議会・学長に報告し、指示を受ける。

青森県立保健大学  
教学マネジメントイメージ図



アセスメント方法は以下の通りである。さらに、別にアセスメントチェックリストを作成し、年1回、内容を精査し、適正実施について確認することとする。

表 レベル別アセスメント方法

レベル	評価対象	評価指標
機関（大学）レベル	大学における活動全体を通じた学修成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路</li> <li>・国家試験取得状況</li> <li>・雇用者調査</li> </ul>
学位プログラムレベル （学部・学科・研究科）	学位プログラムとしての学修成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教務アセスメント</li> <li>GPA</li> <li>ヘルスリテラシーテスト</li> <li>PROG テスト</li> <li>・学生調査</li> <li>新入生調査</li> <li>在学生調査（2・3年生）</li> <li>卒業時満足度調査</li> <li>・学科での評価</li> <li>学科独自の評価指標</li> <li>英語活用ルーブリック</li> <li>・研究科評価</li> <li>大学院教育改善アンケート</li> <li>修士論文・博士論文（研究科）</li> <li>論文発表（研究科）</li> </ul>
科目レベル	科目ごとの学修成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績評価</li> <li>・授業改善アンケート</li> <li>・ピアレビュー</li> <li>・リアクションペーパー（研究科）</li> </ul>